

15. 着用実験による白ブラウス地の脆化について

京都学芸大 石沢 スミ

1. 白ブラウス地（市販品）テトロン混紡3種，ナイロン混紡2種，アロン木綿2種，計8種を選定，着用実験により各種布地の長短を調べ夏の白ブラウス地として取あげるのにはどれが適当であるかを研究すると共に学生用白ブラウス地として好適と思われるものを8種の中で比較検討した。

2. (1)各原試料8種につき日本工業規格に基き収縮，耐光，撥水，強伸度，防皺度，引裂等の実験を行った。

(2)製作（スタイル選定，製図，材料，製作時間等）

(3)着用実験（着用期間中の記録，諸実験並に考察）

(4)着用後ブラウスを解き原試料と同様の実験を行い特に白度を計り布地の黄変について調べた。

3. 着用実験の結果8種の白ブラウス地は各々種々の長短があるが，特に黄変が少く日常着として手間がかからぬ点から考察してテトロン系，次に木綿，ナイロン系となる従来賞用された木綿が合成繊維に移行しつつある時学生用夏白ブラウス地として望ましい布地の選定の研究の一端が出来た。